

所沢市議会議員【無所属】 納得できる所沢市政を！！

お ぎ の や す お



Feb, 2014

荻野泰男 市政レポート Vol.40



新規工場立地で固定資産税等免除に

所沢市議会の平成25年第4回定例会は12月3日から12月26日まで開催され、一般会計補正予算、市総合計画前期基本計画の改定、企業立地支援条例＊（市内に工場等を立地する事業者等に対して固定資産税等相当額の奨励金を交付するもの）の制定、老人憩の家等の指定管理者の指定など、全ての市長提出議案が可決・承認されました。また、最終日には4月からの消費税率の改定に向け、水道料金等に係る関連条例を一部改正する議案が提出されました。なお、次回定例会は2月24日（月）開会予定となっています。

【主な議案の概要について】

●平成25年度所沢市一般会計補正予算(抜粋)

○**新所沢東地区街区公園築造事業**(事業費4161万3千円)・・・美原町中央公園の築造にあたり、事業予定地内の既存建物について新たに外壁のアスベスト処理の必要が生じたことから、増額分について補正する。

○**資源物持ち去り防止対策推進事業**(192万6千円)・・・県の補助金を活用して、ごみ集積所パトロールと不法行為者への指導等を警備会社に委託することにより資源物持ち去り防止対策を強化するもの。

●**第5次所沢市総合計画前期基本計画の改定**
前期基本計画は平成23年度から26年度までを計画期間としているところ、教育環境の整備を進めるため、内容に「**私立学校の誘致**」を追加するとともに、「**学期制**」や「**土地利用**」に関する記述を変更するもの。

●**老人憩の家みかじま荘等の指定管理者の指定**
現在直営で行っている老人憩の家みかじま荘等について、平成26年4月より指定管理者(所沢市公共施設管理公社)による管理運営に移行するもの。

●**所沢市営住宅条例の一部改正**・・・市営住宅の運営業務を県住宅供給公社による管理代行に移行する。

＊企業立地支援条例について

●本市における企業立地および設備投資を促進し、地域経済の発展および雇用機会の拡大を図るため、市内に工場等を立地する事業者等に対して奨励金を交付することについて条例で定めるもの(平成26年4月1日施行)。

●奨励金の内容としては、①**工場等立地奨励金**(土地建物等に係る固定資産税等相当額を3年間交付)、②**特例子会社設立奨励金**(土地建物等に係る固定資産税等相当額を5年間交付)、③**雇用促進奨励金**(立地等にあたり新たに市民を雇用した場合、1人当たり30万円を交付。限度額300万円)、④**障害者雇用促進奨励金**(上記③が上限に達している場合であって、さらに障害者を雇用した場合、1人当たり20万円を交付。限度額200万円)の4本立てとなっている。

●本条例の対象となる区域については、当面は売却が予定されている**旧所沢浄化センター跡地**のほか、将来的には三ヶ島工業団地地区等も想定されている。



本人直通

090-8115-3715

E-mail

tokorozawa@oginoyasuo.com

自宅事務所

04-2949-6735

ホームページ

www.oginoyasuo.com



ソチオリンピック代表選手の激励を！

荻野泰男・・・ノルディックスキーの渡部善斗選手(スポーツ科学部)やフィギュアスケートの羽生結弦選手(人間科学部通信教育課程)をはじめ、早稲田大学所沢キャンパス関係者等がソチオリンピックに出場した場合の対応措置について、検討すべきでは？

中村経営企画部長・・・所沢市ゆかりの選手のソチ五輪出場が決定した際には、市民一丸となって選手の活躍につながる機運の盛り上げは必要であると感じている。特に予算は確保していないが、スポーツ振興課など関係部署と協議し、何らかの「措置」は検討したい。



荻野泰男・・・2015年に三ヶ島村合併60周年、狭山ヶ丘駅開業100周年を迎えるのを機に記念事業を実施し、地域活性化につなげることは出来ないか？

溝井市民部長・・・三ヶ島村合併60周年等を迎えるにあたり、改めて地域の歴史を振り返り、愛着を深めることは地域がまとまる良い機会であると考えている。平成25年3月に設立された三ヶ島まちづくり推進会議をはじめ、地域において記念事業の実施に向けた機運が高まれば、市としてもまちづくりセンターを中心に積極的な支援をしていきたいと考えている。



三ヶ島合併60周年記念事業の実施を！

【健康寿命の延伸に向けた取り組みの充実を！】

荻野泰男・・・(1)厚生労働省が提唱する「スマート・ライフ・プロジェクト」は、運動、食生活、禁煙という3分野のアクションにより生活習慣を改善し、健康寿命を延伸する取り組みを行うものであるが、本市の3分野における主な取り組みは？(2)健康寿命延伸の取り組みのさらなる推進、職域との連携強化を図るため、本市も同プロジェクトへの参加を検討してはどうか？

坂本健康推進部長・・・(1)本市では市民健康大学など各種健康教室におけるウォーキング等のプログラムの提供、お散歩マップの活用、各種栄養教室や調理実習、食生活改善推進員協議会に対する支援、禁煙教育等を実施している。(2)「スマート・ライフ・プロジェクト」への参加については、本市の各種健康づくり事業のPRと推進、市民への健康意識の醸成にも有効に働くと考えられるので、同プロジェクトへの登録を検討していきたい。



本会議の発言数 全議員中第1位に！

今任期中(平成23年6月から平成25年9月まで)の定例会の本会議における発言回数を会議録検索システムに基づき、集計したところ、**荻野泰男の発言回数は計425回で、全36議員中第1位**となりました(ちなみに2位は391回)。今後も市民の皆様から与えていただいた機会を無駄にすることなく、積極的に発言を続けていく所存です。

市議会主催の政策討論会を開催します！

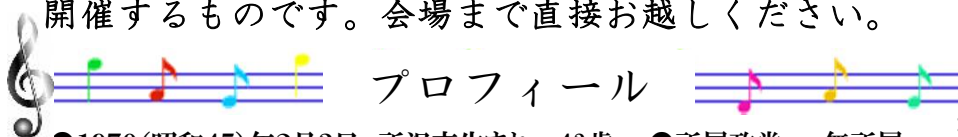
●日時 2月1日(土) 14時00分～

●会場 新所沢まちづくりセンター

●テーマ 「所沢市における交通政策

～高齢化時代を迎えての交通政策のあり方～

※政策討論会とは、超党派の議員が特定のテーマについて意見等の交換を行い、共通認識を醸成するために開催するものです。会場まで直接お越しください。



●1970(昭和45)年2月3日、所沢市生まれ。43歳。 ●所属政党・・・無所属。

●1993年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。

●社会保険労務士。ファイナンシャル・プランナー(CFP認定者)。防災士。

●2011年4月、所沢市議会議員選挙にて当選(2期) ●所属会派・・・至誠クラブ。

●市民環境常任委員会委員長。 ●所沢市基地対策協議会委員。

●所沢商工会議所青年部会員。 ●NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生。

※ご意見やご要望などを
FAXでお寄せください。

⇒ 04-2949-7929

お名前	
ふりがな	
ご住所	
(〒359—)	
所沢市	
ご連絡先	
TEL(04)	—
E-mail	
ご意見やご要望を是非お寄せください！	